

## 女性ならではのコミュニケーション術とは?? 3. 8国際女性デーフォーラム

連合福島 2013 春季生活闘争『3. 8国際女性デーフォーラム』が、3月2日(土)、福島県労働福祉会館5階大会議室において、全県の構成組織、地域連合会を含め約120名が参加して開催された。

主催者を代表し、横山まゆみ男女平等推進委員会副委員長から「国際女性デーの意義や由来、そして女性組合員意識向上のための労働組合での活動の在り方」などの提起がされた。

また、今泉裕連合福島事務局長からは、「2013 春季生活闘争の中においても、格差是正実現をめざす闘いのなかで、男女平等実現への取り組みも重要な位置付けとし積極的に推進している。」と女性の活動に更に期待するとの連帯の挨拶があった。

続いて、rfc ラジオ福島アナウンサー菅原美智子氏から「女性ならではのコミュニケーションとは??」と題した講演を頂いた。

菅原氏は、震災後の風評被害に苦しむ県産品で、打破するための商品名を女性達が考案したことに触れ、苦境に負けず、前を向いて福島県の復興に邁進している県内の女性を紹介した。また、日本の言葉の重要性や、女性が働きやすい職場環境づくりの施策などの講



主催者挨拶をする横山副委員長



講演をする菅原美智子氏



講演の様子

演を行った。現在、飯館村の「までい大使」を努め、様々な分野で幅広く活躍している菅原氏の講演は、エネルギーに満ち溢れ、会場に詰めかけた多くの参加者の心を掴んだ。

最後に、「女性の活躍を推進し、男女平等社会を実現しよう！女性の活躍促進による経済社会の活性化と、春季生活闘争の取り組み！」をテーマとした集会アピールを佐藤彩加幹事が提案し、会場全員の拍手で採択されて、国際女性デーフォーラムは幕を閉じた。